

No.1691

第1692 回例会

2015年11月6日(金) 12:30～13:30

点鐘

君が代斉唱

ロータリーソング“奉仕の理想”

会食(中華・\$100万ミール)

会長挨拶

*ビジター紹介。

*11月は旧暦で霜月と呼ぶそうで、文字通り霜が降る月です。また、神にまつわる季語が多く神の旅、神送、神渡、神の留守だそうです。昨年10月に行われた益田グラントワでの地区大会において、溝口知事が「全国の神様が出雲大社に集まるこの神在月の島根によろこそ」という冒頭挨拶を思い出しました。

*11月はロータリー財団月間です。

*11月の結婚祝を差上げます。

児島 良 小林 一 田中章夫 本荘弘幸

山下聖児 米花廉友 倭島昭博の各会員

幹事報告

*ロータリーの友事務所より、購買数変更について(12月7日締め切り)

*配布物:ロータリーの友11月号、ガバナー月信No5

*例会終了後、定例理事会を開催いたします。

委員会報告

*親睦・出席委員会

出席率・スマイル報告

*副会長より

*雑誌委員会

*その他

卓話「風の町」

会員 山村保雄さん

先週(第1691 回例会)の記録

2015年10月30日(金) 12:30～13:30

会長会務

いよいよ来週から11月という事で一年が経つのを早く感じます。先週まで3人のパスト会長の卓話の中で、ロータリーの歴史やライオンズクラブとの違いや新入会員時代の話の伺い大変勉強になりました。ありがとうございました。

先日の日曜日、妻と郡家駅より若桜鉄道に乗って若桜に行ってきました。郡家駅ではGバスが来ており、若桜鉄道に乗って弁当付でSLや岩屋堂や砂の美術館をめぐるお客様でした。車内は36名のお客さんと日本海テレビの取材の方で席は一杯でした。道中はボランティアの観光ガイドを聞き若桜駅に着き、若桜の町を散策しました。昼食後、町営バスで岩屋堂に向かいました。初めて見た不動院岩屋堂は、三徳山三佛寺の投入れ堂と同じく日本三大投入堂の一つで国の重要文化財です。毎年3月28日と7月28日には護摩法要が行われ、本尊の不動明王が一般公開されるそうです。

地区補助金プロジェクトで植栽された花壇は花が綺麗に咲いており、景観と併せて若桜杉ベンチもお客様にも好評を得ておりますので、会員の皆様はどうぞご安心ください。

幹事報告(副幹事代行)

*11月のロータリーレート。\$1=120円

*境港RCより、庄司ガバナーエレクト国際協議会出席及び鳥居パストガバナー規定審議会出席の壮行会のご案内。

日時 12月13日(日) 16:30～

場所 米子全日空ホテル 登録料 10,000円

現・次期会長幹事に出席依頼が参っています。

*11月21日開催の東部5RC合同ゴルフコンペの参加者を締切ります。

*会長にワールドクラスピンが届いています。

出席率

10月30日 会員48名 欠席11名 76.60%

10月16日 メーキャップ 6名 85.12%

スマイル

- *金田卓也会員／寒くなってきました。ご自愛のほど、よろしくお祈いします。
- *森下哲也会員／今年は紅葉が早いですね。木枯らしも吹きました。
- *山下卓治会員／①第5班 I DM金本リーダー、松島世話人、ありがとうございました。②早退、牧浦さん、ごめんなさい。
- *森本和夫会員／10月24日に若桜の三倉富士に登って来ました。若桜駅前の花がきれいに咲いていました。
- *宮本孟尚会員／第5班の皆様、ありがとうございました。金本リーダー、松島世話人、お世話になりました。
- *森原義博会員／I DM第5班の皆様、有難うございました。②牧浦さん、本日の卓話楽しみです。
- *牧浦康寛会員／①卓話、よろしくお祈いします。②氷ノ山登山、金本さんありがとうございました。③I DM5班の皆様、お世話になりました。
- *金本勝彦会員／I DM5班の皆様、ご協力ありがとうございました。
- *山下聖児会員／児島さん、ありがとうございました。この「カリ」は必ず返します。
- *早退・遅刻5件 合計18,000円
- *米山特別寄付1件

ゴルフ同好会スマイル

- *吉田 博会員／良い天気となりました。OB
- *岡本安量会員／いっぱい打ちました。OB

ゴルフ同好会

第2回金田会長杯優勝は平井義一会員でした。

卓話「リサイクルを生業に

～鉄スクラップについて～

会員 牧浦康寛さん

牧浦商店は創業1921年、私で四代目になります。

1. はじめに

鉄スクラップ：日本の保有する貴重な財産です。鉄製品の材料：鉱物資源である鉄鉱石とコークスなどと鉄スクラップ。

- 何度も繰り返し新しい鉄製品として生まれ変わるリサイクルの優等生です。

日本の鉄鋼蓄積量は13億トン（2013年度）、因みに全世界では約200億トン。

2014年度では年間約2,840万トン回収。

- 鉄スクラップとは、天然資源の乏しい日本の持つ貴重な戦略資源です。

（鉄鋼蓄積量とは、日本国内で使用され、現在何等かの形で国内に残っている鉄の総量のことです。）

環境に優しい貴重な資源＝鉄スクラップ・・・環境負荷の低い製鉄原料。

高炉法で鉄鋼製品を生産する場合、1t生産するごとに2tのCO₂を排出します。

電炉法での排出は、1t生産するごとに0.5tで、CO₂の排出量は高炉メーカーの4分の1

2. 鉄スクラップの種類と加工処理法

(1)種類

自家発生スクラップ：鉄鋼メーカーで、製鋼や

加工から発生するスクラップ。

市中スクラップ：工場発生スクラップと老廃スクラップ。

工場発生スクラップ：機械や自動車などの製造工場から排出。

老廃スクラップ：廃車、建物、その他使用済み鉄製品といった形で排出。

(2)加工

収集の形態：専門の回収業者が回収したり、解体業者が加工業者に引き渡す。

加工処理：鉄スクラップをプレス（圧縮）、切断（ギロチン処理）、粉碎（シュレッダー処理）などして、鉄鋼原料として使いやすい形状にして加工し、製鋼メーカーへ納入します。

3. 鉄スクラップの今後の課題

～鉄スクラップ輸出国としての日本

世界有数の鉄スクラップ輸入国だった日本：最盛期年間5～600万トン規模の輸入量がありました。

純輸出国に転じた日本：1992年輸出量が輸入量を上回ります。

鉄鋼備蓄量やスクラップ発生量の増加、中国や韓国など近隣諸国の需要の増加。

現在の輸出量は年間700～800万トン

輸出先は韓国と中国で80%を占めています。

- 鉄スクラップの自給化：韓国や中国が今後、自国の製鋼業の成長により、自国で鉄スクラップをまかなえる時代が到来。
- 国際商品としての日本の鉄スクラップ：国際競争力を確保するための品質確保、インド・中近東など更なる遠隔地へ販路を拡大。
- 国際競争力を確保するための船舶の大型化と港湾インフラ整備が必要となります。

4. 鉄スクラップ価格～市況について

鉄スクラップは需要と供給のバランスによって決まります。

2000年前後には商品価値が下がり続け、処理費用が商品価格を上回り、その処理費用をお客様に負担していただく逆有償の時代がありました。

中国の飛躍的な鉄鋼生産増の影響により、世界的な資源高騰による価格上昇。

リーマンショックを契機に4カ月で7分の1とという未曾有の大暴落。（7万が1万）

徐々に回復した相場が本年6月後半以降急落し、6年半ぶりの低水準となっています。

- 中国の景気が減速し鉄鋼需要が減少、鋼材輸出も年率で1億トンを超える勢いです。この攻勢が世界の鋼材価格を冷やし、価格も大幅な下落。
- 中国産の安価な半製品が世界中に出回り、鉄スクラップの利用が大きく減退することになるでしょう。

※これからもリサイクルを生業とし天職と思い、誇りを持って頑張っていきたいと思ひます。

次週例会予定

2015年11月13日（金）第1693回例会
クラブフォーラム「I DMの総括」

（編集者 田中好洋）